

# 日本共産党 山形市議団報告

2008年  
6月15日  
第1249号

日本共産党山形市議団  
山形市小川町四 一三 一五 電話(六四二)四三三三  
山形市小川町四 一三 一五 電話(六四二)四三三三  
メール 026424318@ams.odn.ne.jp (六四三)三四三九  
市議会議員 高橋か一郎 柏倉一二七 (六八四)九八三一  
今野 誠一 船町一六一 (六八四)八六四〇  
佐藤あき子 青田一七・三六A (六四二)八六四〇

ホームページ: <http://www2.odn.ne.jp/jscj-syngal/>

## 六月定例会の特徴

### 後期高齢者医療制度について二件など、計七件の切実な請願が提出される

六月定例会は十二日に開会し、二十六日までの十五日間の日程で開かれます。

今回は予算をともなう議案がなく(一部地方債補正・地方税法等改正による専決処分の承認がある)予算委員会は開かれませんが、提出議案は十二件で、請願は継続中の一件を含め七件提出されています。提案された事件および条例の中で主なものは「中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立支援に関する法律の改正に伴う関係条例の整備に関する条例の制定」があります。これまでは中国残留邦人等の支援は生活保護法によって行われていましたが、関係者と支援者のね

がりづよい運動の結果、昨年十二月に法改正が行われ、中国残留邦人等支援法が実現しました。ところが、これまで生活保護受給者が受けられる各種減免措置が受けられなくなることから、今回、これまで同様の措置が受けられるよう関係条例を整備し、四月一日からの適用とするものです。また、乳幼児医療給付金の、県の所得制限の基準が七月一日から緩和されることによる条例も提案されます。請願の審査は二十日(金)十時から常任委員会で行われます。各委員会五名まで傍聴できます。



### 『政治使用禁止』のポスター撤去、施設目的に沿えば使用できる

男女共同参画センターについて  
山形県革新懇が市長に要請、実現

男女共同参画センター「フーアラ」内に「政治、宗教、営利目的の使用はさせない」旨のポスターが掲示されていたことについて、県革新懇は十一日、ポスターの撤去と、表現・集会の自由を守るよう市川昭男市長に対し要請を行い、佐藤あき子市議が同席しました。



市川市長は、過去にマルチ商法の被害があった経過を説明したのち、「政治団体による利用、政治的内容が含まれる利用であっても、施設目的に沿えば使用できる。ポスターは撤去した。宗教・営利は使用できないが、政治については誤っていた」と明解に述べました。

### 道路拡幅設計、説明、地権者了承—西山形

三日夜、国道458号、西山形ライスセンター南を入りに、西山形公民館、山形電子までの道路拡幅の設計の説明を行い、道幅八メートル、公民館まで通学路確保のため三メートルの歩道、山交バスが通り、山形電子(従業員百余人)のトラックの交差が困難で、地元企業の振興策としてとりくむものです。田畑の買収も必要ですが、地権者の了承を得ました。今年には収穫後測量、来年買収、二十二年着工予定です。

### 山形県母親大会 市内で開催、500人参加

8日、山形学院高校を会場に県母親大会が開かれ、全体会では音楽評論家の湯川れい子さんが講演、その後プラカードや風船を手にパレードを行いました。市議団も参加し、学び、交流を深める機会となりました。

### アジアの「米危機」は深刻 県食健連が総会・学習会

山形県食糧連の総会と学習会が生協共立社しるにしセンターで七日開かれ、今野誠一市議が参加しました。

総会ではサミットにむけた「エコグリーンウエーブ」秋の「グリーンウエーブ(食糧の波・共同行動)」にとりくみ、「食の安全安心、食料自給率向上」への運動を強化・拡大するとして方針を採択しました。

学習会は全国農民連副会長(国際部長兼務)真嶋良孝氏が「『新たな食糧危機』と食糧主権、地球温暖化」と題して講演しました。真嶋氏は、深刻な「食料争奪」「新たな飢餓」が生まれている中で、国連でも食糧主権の流れは貴重な解決方法として認識されており、それは自由貿易原理主義(WTOの原理)の終わりを意味すると述べ、今、日本の農業の再生は国際的にも、地球を守る上でも決定的な意義を持ち、将来の問題にできないと、運動の強化を訴えました。

### 市幼稚園父母の会長・園長等と懇談

九日、国際ホテルで幼稚園振興議員連盟の世話人と産業文教委員の議員が出席し懇談が行われました。父母会長からは父母負担が大変とあいさつ、幼稚園協栗野理事長からは三千九百人の幼児を預かっており、豊かな感性の子どもをと努めていること、市が子育て支援を重視し、二歳児特区の国が削減した分を出していることを紹介しました。高橋か一郎市議会幼稚園協議連会長としてあいさつし、乾杯の音頭をとりました。